

とむての森通信

183

TOMUTE NO MORI PRESS | <https://tomutenumomori.or.jp>

06

JUN 2020



NPO法人とむての森を支えてくださっている全ての皆様に感謝と御礼を申し上げます。本当にありがとうございます。

おかげさまで、北見市で発生した新型コロナウイルスによる感染症の影響に対して、スタッフはもちろんサービスを利用して下さる全ての皆様のご理解とご協力のおかげで、何とか乗り越えることができました。しかし、まだまだ油断はできない状況です。少なくとも政府が緊急事態宣言を解除するまで、いやワクチンが開発され必要な全ての皆さんに接種できるようになる約2年後までは、今と同じような警戒を続けなければいけない。このことは改めて、すべての皆様にしっかりと周知しなければならないと考えているところです。

こうした状況の中でも、遠軽町では依然として厳しい状況が続いております。とむての森では、遠軽町の福祉団体を支援するために約百万円の予算をかけ、通院介助などに携わる、介護ヘルパー職員に対し、フェイスシールドの供給等の緊急支援を5月半ばには実施しました。このことは、後日助成団体などから支援を受けられる可能性はありますが、基本的にとむての森としての持ち出します。隣街とは言え、厳しい状態にいる仲間をそのまま見過ごすわけにはいかないとの判断からありました。

皆様におかれましては、こうした取り組みに対するご支援として、以下の口座に募金の形でお説明をいただければ、引き続きこうした事態が起きた際に、自治体や国ができない支援策をいち早く進めていくことを含めて活用させていただきたいと思います。
どうぞご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

代表理事 平賀 貴幸

口座 ろうきん北見支店 普通口座 1042919

口座名 特定非営利活動法人とむての森 新型コロナウイルスに関する支援金口座 代表理事 平賀 貴幸



日常というのは、多くの平凡で当たり前の日々の連続です。でもこの「当たり前の日々の中に「感謝」すべき事が沢山あるのではないかと思います。これまで普段と変わらず、「つまらない」・「退屈だ～」といっている子ども達がいました。学校やとむての活動がそうだと思います。しかし、非日常が続いている最近では、学校があまり好きではなかった子どもも「学校に行きたい」、「友達に会いたい」と言っており今までの日常に感謝している様子です。また、よく見ているとこれまであまり得意ではなかった活動や苦手な活動にも集中して取り組んでいます。(清掃や勉強などが多いです。)

「偉いね」と言うと「当たり前だよ。家族や友達がコロナになると大変だもん」、「学校が無いから頑張らなきゃ」と素敵なお言葉が聞けました。大人も「当たり前なんて無いんだよ」なんて日頃言っていましたが、子ども達やこの状況で改めて学べた気がします。

いつか笑い話に出来るように頑張ります。 文 | 田中豪樹



07月 放課後等デイサービス事業所「ぽっくる」
予定表 毎週土・日曜日はお休みです。

日	月	火	水	木	金	土
* 休み		*	1 かき氷 (50円)	2 手先の訓練	3 ウォーキング (体幹運動)	4 休み
5 休み	6 清掃	7 七夕	8 番に行こう	9 DVD鑑賞	10 SST	11 休み
12 休み	13 番に行こう	14 ウォーキング	15 清掃	16 体幹運動	17 冷やし中華 (100円)	18 休み
19 休み	20 トロピカルジュース (100円)	21 番に行こう	22 次週作る物を考えよう	23 祝日	24 祝日	25 休み
26 休み	27 ウォーキング (体幹運動)	28 清掃	29 考えた物を作ってみよう (別途200~300円かかります)	30 洗い物練習	31 番に行こう	* 休み



「声掛け」に大切なのは、「心掛け」

● ホームヘルプサービス事業所「どんぐり」

新型コロナウイルスの影響で在宅勤務や学校の休校、外出自粛が続きましたが、6月になり、少しずつ元の生活に戻りつつあります。しかし、まだまだ油断は禁物。気を引き締めていきたいと思います。ところで、普段何気なく使う「ありがとう」は改めて人を元気に、笑顔にする言葉だと思います。こんな時だからこそ「ありがとう」で身近な人にこそ誠実に感謝の想いを伝えたい。そんな事を思う今日この頃です。

さて「どんぐり」の利用者さんですが、季節の変わり目に少し調子を崩したりもしましたが、今は元気に散歩や軽作業に励んでいます。この頃、利用者さんと過ごす中で思う事は「声掛け」に大切なのは、実は「心掛け」だということです。利用者さんに今何が一番必要で何に困っているのか、一緒に新たな一步を踏み出せる気配りと真心の声を届けていけるように支援をしていきたいと思います。命を守る医療関係者をはじめ、コロナ禍の最前線で懸命に働く全ての皆様に心より感謝申し上げます。 文 | 伊丹 勝



放課後等
デイサービス
にんぐる



月

予定表

放課後等デイサービス事業所にんぐる
毎週土・日曜日はお休みです。

日	月	火	水	木	金	土
* 休み	*	*		1	2	3
5 休み	DVD鑑賞	7 七夕 (100円)	8 お散歩	9 おやつを選んで食べよう	10 体を動かそう	11 休み
12 休み	フルーチエ (50円)	13 読み聞かせ	14 15 粘土	16 フラフープ遊び	17 絵合わせゲーム	18 休み
19 休み	20 お散歩	21 風船遊び	22 テープルゲーム	23 DVD鑑賞	24 フルーチエ (50円)	25 休み
26 休み	27 玉入れ	28 シャボン玉	29 おにぎり (50円)	30 音楽遊び	31 おやつを選んで食べよう	*

●放課後等デイサービス事業所「にんぐる」

ありがとうございました！ 文 | 寺澤絵奈

新型コロナウィルスの影響で長い自粛生活が続き、ようやくこれまでの生活に戻れた方も多い頃でしょうか？学校にも行けず・家からもあまり出られず、生活のリズムが変わった事で、調子を崩されたお子さんも多かったと思います。とむての森のご利用につきましても、何度も予定の変更をさせて頂いたりご利用時間の短縮や保護者の方に送迎をお願いしたりと、何かとご不便をおかけした事も多かったと思います。皆様のご協力には本当に感謝しております。引き続き消毒・換気・手洗いを続け、3つの密を避けながら、子ども達が安心して楽しく通える場所でいられるよう頑張っていきたいと思います！



放課後等
デイサービス
の～む

予定表

放課後等デイサービス事業所の～む
毎週日曜日はお休みです。



ふれあいホーム「のびのび」3号館
入居者募集中 詳しくはお問い合わせ下さい。

平日、見学可能です。

介護職を目指す方や学生さん向きの物件です

プライバシーを守りながら、高齢者や障がい者と生活を共にする体験型ボランティア活動を通じて地域で共に支えあうことができる人材の育成に適した物件です。

●放課後等デイサービス事業所「の～む」

ご協力ありがとうございます 文 | 差波敏彦

自粛要請で長い休校もやっと終ったところだと思いますが、いかがお過ごしでしょうか？生活のリズムを取り戻すのも子ども達は大変かと思います。新年度に入ってから学校だったり休校だったり保護者の方も予定の変更を何度もしたことでしょう。その度に私たちも何度も連絡をさせていただいたり、相談やお願いをさせていただきました。そのうえで保護者の方々にご協力していただき大変感謝しております。【心より、ありがとうございます】今後も親睦を深めていき、子ども達にとって取り良い環境を構築しながらより良い支援を目指していきます。

日	月	火	水	木	金	土	
* 休み	*	*	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 ゼリー (100円)	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 ゼリー (100円)	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 ゼリー (100円)	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 ゼリー (100円)

“入学”、“大型連休”、“子どもの日”、“母の日”が過ぎ、感じること。新型コロナウイルスで戦っている方々を応援する気持ち。今を生きている世界中の人々に感謝の気持ち、きっといつか笑顔になれる日が来るまで頑張っていこうという気持ち。

普段過ごしていく中でも自粛生活が余儀なくされることが続いているですが、事業所と致しましては緊急事態宣言期間中、時間短縮営業という形を取らせて頂きました。急遽な対応にも関わらず保護者の方々にはご理解・ご協力を頂きました本当に有難うございます。

皆さん大変な状況の中、毎日検温などの健康チェックを欠かさずに体調を大きく崩されることなく元気に通所してくれています。5月に入ってからは時短作業も延長となり、作業時間が限られる中ではあります、時間内に取り

組まなければいけないという思いがあるからか、いつも以上に協力し合う姿勢が感じられます。母の日には「何かプレゼントするの？」と聞かれて、「お料理と一緒に作る」「ガトーショコラをプレゼントする」「お母さんの好きなパンをプレゼントする」「お花をプレゼントする」など、お母さんへの感謝の気持ちの表れから、笑顔で作業をする様子が印象に残っています。感謝の気持ちは人を笑顔にするんだなあと改めて実感。。

春からは、調理用トマトの農場作業を開始しています。まだトマトが実るまで時間はかかりますが、今年度は収穫量が多いため、たくさんトマトが待っています。収穫できる時期をお楽しみに!!

“3密を防ぐ”コロナ防止対策としてどうにかしなければ、サロン(休憩所)の机の配置を模

様替えしました。学校の教室のようになりましたが、向かい合わせてお話を出来ないようで、さみしい!と言う声も聞こえてきますが(スタッフは聞こえないフリ...)今は距離をとって、とにかく我慢・我慢です!!この会報が発行される頃には緊急事態宣言も解除され、通常営業となっているかもしれません、イベント等もしばらくはお休みとさせて頂きます。いつか開催ができるその日まで体調等に気を付けながら取り組んでいって頂ければと思います。



感謝の気持ちを伝える大切さ

●就労支援事業所「すてっぷ」文 | 荒谷晴日



みんなで

●ベーカリーカフェ ローフ 文 | 佐藤 美保

コロナウイルスでの緊急事態宣言を受け、営業時間の短縮、勤務の短縮等ご家庭でのご協力ありがとうございます。暗いニュースが日々続き、不要不急の外出をしない等不安やストレスを感じる事もありますが、こんな時だからこそみんなで力を合わせて乗り越えていきたいと思います。こんな状況でもみんないつもの様に作業し、いつもの様な賑やかさで変わりなく有り難いことに(?)私達スタッフも不安な気持ちを紛らされます。引き続きお仕事、ご家庭と基本的なルールを守り、予防に努めていきましょう。先月は『母の日』でしたが、メンバーさ

LOAFはLINEを始めました
LINE ID:cud5860t



んの中でも何人かプレゼントを渡したと報告があり話しました。私も自分が親になってから一応毎年ちょっとしたものではありますがプレゼントを……。普段は感謝の気持ちを伝えることも恥ずかしくて、プレゼントなどしないのですが、わかってくれているでしょう。帰りに野菜とか持たされまた感謝。今月は『父の日』ですね。母の日もそうですが父の日のプレゼント、毎年悩みます。メンバーさんたちにも聞いて参考にしようとこれからもメンバーさんとみんなで一緒に笑顔を忘れず力を合わせて頑張っていきたいと思ってます。



テイクアウトも引き続き販売しておりますのでご利用ください。今年も『レットホットビーフバーガー』の販売をはじめます!まだ食べてない方も、食べたことのある方は更に...ふふ...熱くなつてみませんか。



感謝の日々

●みんなの畠「こんね」文 | 佐藤千鶴子

桜の季節があつという間に終わり、日中の気温も日に日に高くなっています。新緑にも包まれ様々な花が咲き始め、北海道もやっと夏らしくなってきました。6月の北海道はじめじめっとし

た梅雨がなくカラッとした気候で時々心地よい風が吹き、とても過ごしやすい季節です。最近のこんねメンバーは、種まきやポットの土入れ、草取り、マルチ貼り、出来る事をおこなっています。もうみんな慣れた手つきで次々と行ってくれ、頼りになる存在です。イチゴの花も咲き始め、もうすぐ収穫出来そうです!!

そんないつもの農作業の他に外を歩く機会が増え、車でいつも通っていた道でも新たな発見や、人との出会いもたくさんあります。畠までは片道約2キロ以上!もうすっかり慣れてしまったメンバーは、ただニコニコと周りの景色を見ながら歩いたり、休日の出来事や最近のニュース、スポーツの話をたくさんしながら楽しそうに歩いています。コロナの影響もあり最近は落ち着かない、イライラしている事も多いのですが、歩く事は気分転換にもなる様です。いつも

の道には、同じように散歩している人がいます。そんな地域の方たちの中には気にかけてくれる人もいます。「こんにちはー」「今日も元気だねー」となどと話かけてくれます。なんだかうれしくなります。今年7年目となるこんねの畠でも、近隣の地域の方にはお世話になっています。メンバーにいつも話しかけてくれ、畠の事も気にしてくれています。この時期、朝7時のハウスの中は30度を超える日もありますがそんな時は「開けといいたよー」と…

本当に感謝しかありません。地域の方の支えがあってのこんねの畠もあるんだと再確認しています。まだまだ分からぬ事もたくさんあります。そんな7年目となるこんねの畠を今後ともどうぞよろしくお願ひ致します。

6月は葉物野菜を中心に収穫予定です。隨時お知らせしていきたいと思っています。



月末最後の週はこんねの大豆商品が並びます。

みんなの畠こんねのメンバー達が丹精込めて育てた大豆を使い作っている「おからクッキー」や「パウンドケーキ」などが、毎月最終週にLOAF店頭に並びます。クッキー やパウンドケーキの種類は毎月毎月異なります。ギフトにも喜ばれる一品です。



[SHOP DATA]
bakery cafe LOAF 北見市公園町166番地29
tel.0157-22-8772 定休日:毎週日・火曜日
Open10:00 Close17:30 Lunch:11:30~15:00

3月より定休日が「毎週日曜・火曜日」となりました。



今、頑張っている皆さんへ「ありがとう」

●生活支援事業所「ほっぷ」文 | 近井修

たった数ヶ月で皆さんの日常は大きく変わってしまいました。国や道の緊急事態宣言を受け、あらゆる活動の自粛が求められた結果、皆さんの生活リズムを整えるうえで重要な「温泉」や「プール」、「トレーニングセンター」などの施設が一時閉鎖され、移動支援サービスの中止が相次ぎました。また、感染防止のために開所時間の短縮措置がとられ、今までの一日の流れが大きく崩れてしまいました。生活支援事業所「ほっぷ」では、活動内容を変更するときは、見通しを持ってもらえるよう事前に時間をかけて伝えてきましたが、目に見えない新型コロナウイルスは、否応なしに変化の

多い制限付きの生活を皆さんに強いています。見通しの持てない不安な状況で、冷静さや他人の気持ちを思いやる感情がなくなってしまうのかもしれません。あるいは、自粛がきっかけで欲求不満や怒りといった感情が芽生えるのかもしれません。それでも負けないでください。困難な状況こそ心を大きく成長させる機会です。皆さんの家族や、そして私たちスタッフが支えています。いつか「あの時は大変だったね」と、笑いながら話せるように…今、自分の心の中で新型コロナウイルスに立ち向かい頑張っている皆さんへ「ありがとう」の言葉を送ります。

LOAFの新事業が始まります

5月28日スタート!

網走初のパンスタンド

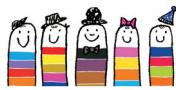
網走初のパンスタンドにてローフのパンが
毎週木曜限定販売されます

会場:網走市北12条東1丁目3※網走社協付近
時間:11:30 ~ 14:00 (売り切れ次第終了)

*変更になる場合もあります

欲しいパンを自分で袋に入れて代金を専用の箱に入れる形。野菜の無人販売のパンバージョンだとお考えください。当日はスタッフがいますのでご不明な点はお気軽にお尋ねください。

*パンのお取り置き、予約販売も可能です。これについての詳細はSNSまたはお問合せ下さい。



たまには休んで いいんだよ

●日中一時支援事業所「つくしんば」文 | 豊嶋泰輔

前回、「感謝」について書いたので、今回はそれに付け足す内容を。今年は異例の事態が続き、利用者さんやご家族には引き続きご不便をおかけしていることもあるかと思います。しかし、それ以上に知恵や工夫をもってこの期間を乗り越えようとする皆さんのが頑張りには頭が上がりません。ただ、頑張りすぎた時に疲れはどうしても溜まってしまいます。また、ストレスを自覚しなくとも、この非常事態には日々イライラが募る場面が多いように思います。二次的な健康被害を避けるためにも、張り切った気持ちをたまには緩めることも必要ではないでしょうか。そこで、私のオススメの方法をご紹介します。すばり、お風呂に入浴剤をいれて浸かり、大きな声で歌うことです。私も気づけばお風呂場で熱唱している今日この頃ですが、この方法はストレス発散とリラックス効果を同時に得られます。きっとどこにいても制限をかけられて窮屈な毎日をお過ごしちゃうが、たまには休み、羽を伸ばして、その上でみんなが笑顔で活動できたらいいなと思います。



...



クラスター発生した遠軽町の福祉団体への支援物資届いています。
募金活動と物資支援よろしくお願ひします。

病院などで新型コロナウイルスによるクラスターが発生している遠軽町。フェイスシールドの半分5箱500枚が遠軽に到着し、遠軽のNPO法人かつむりの会を通じて、ヘルパーステーション「ふくろう」、社会福祉協議会のヘルパーステーション、ヘルパーステーション「ひなた」、JA介護センターみどりの5事業所にそれぞれ100枚ずつ約1ヶ月分が届けられました。本来なら交代要員を派遣して休息の確保などに取り組みたいのですが、1週間スタッフを派遣すると戻ってから2週間自宅待機となることから、当法人としては対応が難しいと判断し、感染防止対策に不足していると思われる物品の供給を中心として支援を行い、特に在宅での暮らしを支えます。今後、助成金の申請も行いますが、今後の見通しも分からぬこともあり、募金活動に取り組んでいます。

○募金の使い道

1. 支援物資の購入と輸送

- フェイスシールド:2ヶ月分のフェイスシールドは確保しましたが、それ以降も必要になれば再供給します。
- 使い捨てマスク:現場のマスクが不足する可能性を伺い、使い捨てマスクの購入と輸送にも使います。
- 手袋:介助者の使用する使い捨て手袋に不足が発生するようならこれも同様に行います。
- その他の物資:現場の要請に応じて必要な物資を送ります。

●募金協力先

当法人が取りまとめ、NPO法人かつむりの会を現地の窓口として支援を実施します。

○寄付口座

ろうきん北見支店 普通口座 1042919
特定非営利活動法人とむての森 新型コロナウィルスに関する支援金口座 代表理事 平賀 貴幸

○ご寄付をいただける物資送付先

- ※現在ご寄付をお願いしたいのは
 1. フェイスシールド(使い捨て)
 2. 使い捨てマスク
 3. その他(ご相談のご一報をお願いします。)

・連絡先

特定非営利活動法人とむての森
 〒090-0015 北海道北見市公園町166-25
 TEL.(0157)32-8715 FAX.(0157)32-8716
 Mail tomutenomori@iaa.itkeeper.ne.jp

studio bremen ON LINE SHOP



アクセサリーやポストカードなどの商品はどちらからでもご購入いただけます。
[CLICK HERE](https://studiotbremen.official.ec/) <https://studiotbremen.official.ec/>



新作マチ付ポーチ入荷しました。

創作活動の中から誕生するアイテム達が日々の暮らしに彩を添えてくれます。ポストカードや新作のショッピングバッグやポーチなど取り揃えております。



運動不足に気を付けて!

●移動支援事業所「とろっこ」文 | 山川圭一

6月になりました。引き続き新型コロナウイルスの影響で、移動支援でもいつもの支援先が使えなかったり、利用自粛をお願いしている為、利用自体が少なかったりと影響がありますが、それでも利用を希望される方は、屋外のウォーキングや買い物、営業している温泉と限られた場所で活動しています。そんななか気温も上がったことで、屋外のウォーキングを希望される方が多くいらっしゃいます。スタッフも外出自粛の中、一緒にウォーキングすることで、運動不足も解消されるので、個人的にはとても感謝し

ています。今後の先行きが見えないですが、通常通りに戻る日を期待しながら、みなさん頑張っていきましょう！お知らせとお願い：4月から新年度の契約更新を行っていますので、まだ更新をされていない方は事前にご連絡をよろしくお願ひいたします。また運動など汗をかく支援や屋外活動の時は汗を拭くタオルやジャーなど気温に合わせた服装のご用意をお願いします。支援に関しまして日時などの変更がありましたら、お早めにご連絡をいただけますようお願い申し上げます。

information

笑顔にする人、なれる人。

パートスタッフ募集中

障がい児(者)支援員

製菓・製パン製造スタッフ

調理・接客スタッフ



〈給与〉時給865～1,350円

(職種、資格、時間帯により優遇)

〈休日〉週2日以上(事業所シフトによる)

※都合に合わせて融通可。

〈待遇〉各種保険あり。6ヶ月勤務以上は有給休暇あり。勤務評価によっては正規雇用登用あり。

※介護福祉士、保育士免許を持っている方、行動援助従業者養成課程修了者、又は、障がい者(児)支援2年以上の経験者優遇。



新連載

つぶやき

就労訓練課 課長

伊藤 勝一

前号の青山課長からバトンを受けた、就労訓練課の伊藤です。

今年、就労B型の利用者さんの殆どが農作業に取り掛かっています。毎シーズン農作業の活動希望を探りますが今年は今まで参加しなかった利用者さんが新たに希望されました。スタッフ内では、彼らに対しての驚きと不安がありましたが実際に作業を共にして感動がありました。普段は人との距離感に不安を感じたり、物に恐怖心を抱いたりしている方が畠では人がすぐ隣にいても、体に虫が付いても、土が顔にかかるても全く動じず、むしろいつもよりも穏やかに

活動できているのです。しかも、室内の活動では1時間に1回以上トイレに逃避していく方なのに、畠作業中は休憩をしないで作業を続けたいと発言する奇跡のようなことが起きています。別の方は、普段独り言を常時言っていて作業中も自分の世界で盛り上がりてしまう利用者さんが、畠作業中は無言で黙々と目の前の作業に没頭していたりします。普通、作業所は1つのカテゴリーの作業を全員で行う感じですが、うちにはたくさんの作業カテゴリーがあるので、個人の特性を活かした配置が可能である。こんな時期だからこそ、彼らがやり易い環境シ

今年度より、常勤スタッフにリレー方式でつぶやいてもらうことになりました。どんなつぶやきが聞けるでしょうか？みなさんどうぞお楽しみに！！

ステムを再構築していきたいと思います。これと同時に今後のスタジオブレーメンの取り組みを代表理事と企画・計画している。少なくとも暫くの間、展示会や販売会など人が集まるイベントを開催しても失敗に終わる可能性が高いし、感染リスクもあるため実施は難しい。ICTを活用したアートビジネスの準備をスタートしていきたいと思います。

次号は、荒谷さんです。



令和2年度 新入会員様

会員

議決権なし
寄付金あり

- ・藤岡 龍義
- ・久保田史恵
- ・西島 亨史
- ・伊藤規矩男
- ・後藤 裕貴
- ・亀谷 克己
- ・茗荷 秀昭
- ・前田 誠
- ・笛木 雄登
- ・布田 透
- ・後藤 優志

- ・中村 善教
- ・八巻 秀樹
- ・熊谷 和将
- ・斎藤 皆人
- ・島尻 法武
- ・多田 和弘
- ・枝廣 慎吾
- ・三浦 鶏一
- ・岸 学
- ・小林 秀和
- ・小野寺 美穂

- ・高木 浩二
- ・新鞍 さゆり
- ・小川 浩司
- ・山崎 俊二
- ・山形 敏幸
- ・岩佐 千香
- ・鈴木 僚介
- ・石川 準人
- ・龟田 天
- ・中村 哲也
- ・高田 涼子

会員

議決権なし
寄付金なし

- ・金田一文人
- ・長谷川太樹
- ・五十嵐健一
- ・中 川 礼
- ・石川 準人
- ・轟田 恵美

賛助会員

議決権なし
寄付金なし

- ・坂田 多絵
- ・向井 啓二
- ・石井 みか
- ・木間 靖史
- ・児玉 典子

誰もが地域であたりまえに暮らせるために

- ・白井 宏幸
- ・平泉 金蔵
- ・平泉 和子
- ・平泉美智子
- ・佐藤 和恵
- ・相馬 亨
- ・高田 昌樹
- ・水野 隆輔

- ・大東 裕美
- ・江口凡太郎
- ・高木 裕子
- ・和田 朗
- ・岩瀬 敬子
- ・廣瀬 功
- ・高田 昌樹
- ・(有)北興レンタリース

- ・辻 百合香
- ・佐々木正祐
- ・鈴木 真美
- ・北洋建設(株)
- ・馬場 佳子
- ・富樫 幹太
- ・(有)北興レンタリース
- ※順不同※敬称略※ 5月15日時点

たすけあいのまちづくり



誰もが地域であたりまえに暮らせるために



今月もみなさまから寄贈をしていただきました。
ご協力に感謝しています。ありがとうございます。

(2020.04/16~05/15現在)

●阿部島 祐 様

・チャイルドシート・クレヨン・折り紙・鉛筆

●柴山 ひみ子 様

・アルミ缶

●千葉 敦子 様

・お米券

●久保田 史恵 様

・マスク

●石川 香菜 様

・お菓子

●茗荷 昭子 様

・アルミ缶・牛乳パック・ボトルキャップ

●小椋 利枝 様

・トイレットペーパー

●本田 千鶴子 様

・アルミ缶

●西川 涼太 様

・トイレットペーパー・アルミ缶

●高田 涼子 様

・ボトルキャップ

●瀬口 春華 様

・アルミ缶

●馬渕 由美 様

・アルミ缶

●白石 貴喜 様

・トイレットペーパー

●笹木 克美 様

・タオル・牛乳パック

●嶋中 勢津子 様

・マスク

●宮林 幸子 様

・お米券

●牧野 温子 様

・トイレットペーパー・ティッシュペーパー

●石井 和美 様

・アルミ缶

●三浦 鶴一 様

・テレビ

●千葉 真弘 様

・ティッシュペーパー

●木間 靖史 様

・ボトルキャップ

●マルハン端野店 様

・お菓子・ヤクルト・ジョア



牛乳パックの寄贈お願いします。
新しい挑戦に
応援お願いします

本部事務局よりお願い

とむての森は日頃より皆様から頂く寄贈品の数々に、本当に助けられています。心から感謝申し上げます。
本年度になってから利用者さんが増えてきたこともあり、トイレットペーパーが不足する事態となっています。よろしくお願いいたします。

昔ながらの
手動の鉛筆削り
寄贈をお願いします

児童課で下記の玩具を探してます

- メロディー絵本
- 4~5歳児対象の知育玩具
- カルタなどのカードゲーム
- バランスポール
- プラレール等の動く玩具
- 大きめのブロック etc

ご家庭で不要になったものがありましたら、よろしくお願いいたします。

studio BREMEN の
LINE^{LINE}が誕生しました。
LINE ID : @ypd0690r

新商品、展示会など新しい情報を先行配信いたします。
創作活動に参加希望の方やアトリエ見学をご希望の方は
mail studio-bremen@tomute.org



夢の貯金箱

わたしたちは日本財団「夢の貯金箱」を
応援しています。



●日本財団様が運営している「夢の貯金箱」は、みなさんの「夢」を集めて大きくし、本当に支援を必要としている人たちに届ける貯金箱です。とむての森では本部隣のベーカリーカフェ ローフ前に「夢の自動販売機」を設置しています。この自動販売機で飲み物を購入すると、1本につき10円が夢の貯金箱に寄付される仕組みとなっています。近くにお越しの際は、ぜひご協力をお願いいたします。



●とむての森はイオン北海道(株)イオン北見店様の「イオン・デー」に実施されている「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」に登録をさせていただいている。毎月11日は「イオン・デー」です。イオンで買い物をして、黄色いレシートを「とむての森」のBOXに入れてくれださいね。よろしくお願いいたします。

●苦情対応担当スタッフ

- *就労支援事業所「すてっぷ」 荒谷 晴日
- *生活支援事業所「ほっぷ」 近井 修
- *ホームヘルプサービス事業所「どんぐり」 高橋 治仁

- *移動支援事業所「とろっこ」 山川 圭一
- *放課後等デイサービス事業所「にんぐる」 寺澤 絵奈
- *放課後等デイサービス事業所「のーむ」 室松 阿弥

- *放課後等デイサービス事業所「ぼっくる」 青山 尚実
- *日中一時支援事業所「つくしんぼ」 成田加奈絵
- *相談支援事業所「りーふ」 吉野 友美

特定非営利活動法人
とむての森

TOMUTE NO MORI NETWORK

●ふれあい@とむてホーム

北海道北見市公園町166番25
電話.0157-32-8715 FAX.0157-32-8716
MAIL: tomutenomori@iaa.itkeeper.ne.jp
携帯 080-1892-4918

・本部
・ホームヘルプサービス事業所「どんぐり」
・移動支援事業所「とろっこ」
・就労支援事業所「すてっぷ」
・ふれあいホーム「のびのび」1号館
・地域たすけあい・とむてサロン「きつじゅ」

●ふれあい@あつたかホーム

北海道北見市公園町166番29
電話.0157-32-8715 FAX.0157-32-8716
・ベーカリーカフェ ローフ・studioブレーメン
・ふれあいホーム「のびのび」2号館

●ほくおうハウス
北海道北見市北央町90番地8
電話/FAX.0157-24-8003
・放課後等デイサービス事業所「のーむ」

●ふれあい@しゅんこうハウス

北海道北見市春光町1丁目24-9
電話.0157-32-8715 FAX.0157-32-8716
・日中一時支援事業所「つくしんぼ」
・ふれあいホーム「のびのび」3号館

●オレンジスタジオ
北海道北見市寿町1丁目6番20号
電話/FAX.0157-32-8715
・放課後等デイサービス事業所「ぼっくる」

●こうえんハウス

北海道北見市公園町137番48
電話/FAX.0157-22-8771
・放課後等デイサービス事業所「にんぐる」
・相談支援事業所「りーふ」

●なみきハウス
北海道北見市並木町510番地14
電話.0157-33-1645
・生活支援事業所「ほっぷ」

